

産業
情報

いわて

Vol.

101

2010.AUG
平成22年8月10日

月刊

不良品を造らない、
出さない、売らない！
品質の高さを追究！

2 岩手の底デカラ 支援企業紹介

特集

(株)神奈川精工 岩手工場

目次

- 4 合同商談会開催報告
中小企業成長応援資金
- 6 知的財産権セミナー
ビジネスプラングランプリ開催のお知らせ
- 8 賛助会員告知コーナー



岩手の底チカラ

支援企業紹介

岩手県気仙郡住田町

株式会社神奈川精工
岩手工場

Power of business human in Iwate

自作機械や資源リサイクル、効率化の追究と人の技術を生かした、高品質な製品づくり

岩手県の事業費補助金を利用し、いわて産業振興センターの支援を受けて導入した、小倉工場長自作のバリ取り機（写真手前）

住田町に工場を構える精密機器等の部品加工企業、株式会社神奈川精工。自作の工作機械を含む多様な機械設備を持ちながら、ミクロンの世界で製品の質を追究するため、職人技ともいえるレベルで業務に取り組んでいる姿勢を紹介します。

自動車から半導体製造装置まで 住田町発の高品質な機械部品製造

昭和42年に精密部品の機械加工業として創業した、株式会社神奈川精工。岩手県の誘致企業として平成7年に開設された岩手工場では、現在およそ50名の従業員が自動車部品や産業機器部品の製造にあっている。ステンレス難削材の取り扱いが9割以上を占め、自動車の油圧調整部品や、半導体製造装置の部品などをおもに製造している。社員の質と製品の質が企業の質であるという理念から、高品質の製品を生産することに力を注ぐ。そのための工作機械を扱ったり品質管理に携わったりする従業員の、意識向上にも意欲的に取り組んでいる。

平成18年に第2工場が増設された岩手工場は、製造4グループと技術グループで構成されている。80台あまりの工作機械が並び、バー材からブランク材の加工まで多品種大ロットの生産に対応できる設備が整う。難削材といわれる加工が難しい材料でも作業が可

能なことや、工場の24時間稼働による納期の自由度の高さも同社の強みである。

自作の加工機械導入や、研修への参加など、支援制度をフルに活用

岩手工場の小倉工場長は、工作機械会社に勤務した経験などを生かし、二次加工に使われるバリ取り機（穴開け加工製品などの加工面を磨く機械）を自作。ひと月に3万個のバリ取り作業を実現するこの機械で、業務の効率化と高品質化を図っている。バリ取り機の製作・導入には、岩手県の高度化支援事業費補助金を利用。申請書類の作成などの際は、いわて産業振興センターに相談しアドバイスを受けた。

いわて産業振興センターの工程改善研修にも参加。トヨタ生産方式の改善活動に長く携わった自動車メーカーの実例に学びながら、実際の生産現場を回り意見を取り交わす研修が、従業員の意識の向上につながった。盛岡に出向く際には、同センターを必ず訪れると

今月の表紙

工場内で、測定器を使いながら製品の現場検査をする、小野寺千治さん（写真左）と横澤千春さん（同右）。「仕事はキツかったり大変なときもあるけれど、100分の1ミリ単位の精確さが求められるところにやりがいを感じます」と小野寺さん。

いう小倉工場長は、「支援を受ける企業の、目的に適したアドバイザーがそろっていることに驚かされます」と語る。

微細な作業を支える人の技術と時代を捉えたリサイクル理念

岩手工場で生産されているのは直径4～40mmほどの小さな部品。設計図をもとに工作機械のプログラミングを行い、加工を施していく。1000分の1ミリ単位の加工となるため、プログラミングの方法次第で仕上りも変わるという。機械を動かす仕事とはいえ、そこには職人並みの技術が必要となる。機械から仕上がったばかりの製品を検査するのも人の手による作業。いくつもの測定器が並ぶ作業台での現場検査が行われ、その結果をもとに機械のずれなどを修正していく。2次加工では自作のバリ取り機が活躍するほか、工作機械で加工された部品の表面を磨くフェイスングと呼ばれる作業、面取り作業などが行われる。最終的な検査工程では、部品にキズや加工漏れがないかひとつひとつ目視で検査される。「不良品を造らない、工場から出さない、お客様に売らない」という自社の品質宣言を毎朝従業員全員で唱和し、仕事への責任と誇りを確認する取り組みを行っている。

CLOSE UP



株式会社神奈川精工 岩手工場

【専務取締役】小倉秀雄

【所在地】気仙郡住田町世田米字

鉢ヶ森6-6番地外

【電話】0192-46-3666

【FAX】0192-46-3159

専務取締役 小倉 秀雄

1967年神奈川県生まれ。東京電機大学工学部卒業後、日本電気エンジニアリング株式会社（現・NECエンジニアリング株式会社）にて電気設計を行う。その後、株式会社ツガミにて工作機械業務の経験を積み、1996年に株式会社神奈川精工岩手工場長に就任。

製造過程で出てくる金属くずのリサイクルにも、岩手工場設立当初から取り組んできた。加工作業ではバネのようなパーマネント状の金属くずが発生する上、油を噴出しながら削る作業になるため、金属くずには油も混ざる。それを工場内のプレス機にかけることで金属と油を分離し、当初の金属くずに比べ40分の1の分量にまで減らすことが可能となる。「プレス機を設備するのは高い投資でしたが、リサイクル業者の引き取り価格も上がります。それに、今の時代を考えればリサイクルに取り組むのは当然の流れになりましたよね」と、小倉工場長はにこやかに語る。

技術向上と高品質な製品づくりに真摯に向き合い、時代に対応しながら岩手の産業発展の一翼を担う企業として今後も期待したい。

< P.3写真 >

1	4	5
2	3	6

1. 工場内では機械で加工された部品についての現場検査をする様子が、あちらこちらで見られる
2. 出荷前の検査工程では、目視で一つひとつの製品がチェックされる
3. リサイクル用にプレス機にかけられた金属くず
4. 第1工場、第2工場あわせて80台あまりの機械が並ぶ
5. 工作機械のプログラミング。細かい設定により品質にも差が出るため、機械を動かす人の技術が重要
6. 測定器を使った現場検査により、機械のずれなどを調整し、高品質な製品を生産していく





平成22年度

北上商談会 参加企業募集



当センターでは、取引拡大をめざす県内外の受・発注企業の皆様が、一同に会して商談及び相互交流を行う場を毎年提供しております。本年度は下記のとおり開催いたしますので、今後の新規取引開拓、情報収集、人的ネットワーク形成のためにも積極的に参加されますようご案内いたします。

期 日 平成22年**10月21日(木)**

スケジュール

11:30～12:40 受付
12:40～13:00 開会／商談方法説明
13:00～17:30 受発注企業による面接商談
17:40～19:30 懇親会（希望者のみ）

会 場

ホテルシティプラザ北上
北上市川岸1-14-1 TEL／0197-64-0001

参加対象

**岩手県内外の受発注登録企業
及び 県外発注企業**
※受注企業で参加の場合は1社3名までとします。
鋳造、鉄骨・製缶、機械加工、板金、プレス、
樹脂、表面処理、電子機器、金属材料商社等

定 員

**発注企業 50社
受注企業 150社**

参加料

◆ 商 談 会
・いわて産業振興センター賛助会員
（2010年7月末現在の会員に限る）
…1名につき **4,000円**
・いわて産業振興センター非賛助会員
…1名につき **6,000円**
※いわて産業振興センター賛助会員とは、事業目的にご賛
同いただき、年会費として20,000円をお支払いいただ
いた方です。（受発注の登録とは別なものです）
※自社が賛助会員かどうか分からない場合は、当センター
にお問い合わせください。

◆ 懇 親 会
・1名につき **5,000円**
※発注企業として参加の場合は、商談会・懇親会とも無料

申込方法

今月号の広報誌に同封した参加申込書に必要な事項を記入の上、下記申込先へFAXし、同時に参加料等該当額をセンター名義の口座へお振り込みください。
なお、商談会当日の参加申込は、受付いたしかねますのでご了承願います。

**参加申込をされた場合は、必ずセンターに
受付確認の電話を入れてください。**

申 込 先

**(財) いわて産業振興センター
産業支援グループ**
TEL **019-631-3822**
FAX **019-631-3830**
〒020-0852 盛岡市飯岡新田3-35-2

参加料等
振 込 先

東北銀行本店 普通預金口座 No234155
口座名義／(財) いわて産業振興センター
※振込手数料は参加企業でご負担いただきますようお願い
いたします

申込締切

◆受注企業としての参加
平成22年8月27日(金)
◆発注企業としての参加
平成22年9月10日(金)

※申込締切前に定員に達した場合、参加をお断りすることになりますので、
予めご承知置き願います。
※商談会参加者で、ホテルシティプラザ北上へ宿泊を希望される方は、各自、
事前に直接ホテルへ申込願います。申込の際、「商談会参加者」である旨、
申し出ると「特別価格 1泊朝食付7,140円（税・サービス料含む）」で
宿泊できます。その際、喫煙・禁煙についても併せて申し出ください。

お 問 い 合 わ せ 先

**(財) いわて産業振興センター
産業支援グループ／取引あっせん担当**
TEL／019-631-3822 FAX／019-631-3830
E-mail: sitauke@joho-iwate.or.jp

Information from Iwate Industry Promotion Center

青森・秋田・岩手3県合同商談会

を開催しました

当センターでは、7月6日（火）東京のTRC東京流通センター（東京都大田区）を会場に、北東北3県の（財）21あおり産業総合支援センター及び（財）あきた企業活性化センターとの共催で標記商談会を開催しました。

この商談会は、関東地区の発注企業から51社84名と、青森・秋田・岩手県内のそれぞれに特色を持つ受注企業の148社228名が一堂に会して、個別商談や情報交換等をしていただいたもので、発注側も受注側も真剣で熱心な商談が行われました。

今回の商談会に参加していただきました受発注企業の皆様に感謝申し上げますとともに、商談の進展・成約をお祈りします。



熱心な商談が行われました

【担当】産業支援グループ

TEL / 019-631-3822 FAX / 019-631-3830

- ・関東地区の発注企業……51社（84名）
- ・青森県からの参加企業……37社（53名）
- ・秋田県からの参加企業……50社（79名）
- ・岩手県からの参加企業……61社（96名）

県からの
お知らせ

がんばる中小企業の皆さんを応援します！

中小企業成長応援資金がスタート！

県では、雇用の増加や事業の拡大、新分野への進出、経営革新などに意欲的に取り組もうとする中小企業の皆さんを支援するため、新しい融資制度「中小企業成長応援資金」を創設しました。

融資対象者

岩手県内に事業所を有する中小企業者で次のいずれかに該当する方

- (1) 1年以内に常時使用する従業員を新たに1名以上雇用する計画がある方
- (2) 売上高（建設業にあっては、完成工事高）が直近決算と比較して単年度で概ね3%以上または3年間で概ね9%以上増加する計画がある方
- (3) 経常利益が直近決算と比較して増加する計画がある方
- (4) 新商品の開発または生産、新役務の開発または提供、商品の新たな生産または販売の方式の導入、役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動を行う計画がある方
- (5) 異業種進出の計画がある方
- (6) 経営革新計画について知事の認定を受けた方

融資条件

資金用途	運転資金・設備資金
限度額	3,000万円以内
利率	固定金利 返済期間3年以内……………年2.1%以内 返済期間3年超10年以内…年2.3%以内 ※県北・沿岸地域の中小企業者は年0.1%引き下げ
保証料	年0.45～1.5% ※セーフティネット保証利用可
返済期間	10年以内（据置期間2年以内）
担保	原則不要 ※不動産取得資金の場合は、原則として融資対象物件を担保に徴求
保証人	第三者保証人不要
申込先	県内の銀行・信用金庫の本支店

お問い合わせ先

岩手県商工労働観光部経営支援課 TEL / 019-629-5543

岩手県信用保証協会 TEL / 019-654-1506

いわて知的財産権セミナー 2010

【主催】岩手県、日本弁理士会、岩手県知的所有権センター、(地独)岩手県工業技術センター、(財)いわて産業振興センター 【共催】発明協会岩手県支部

知的財産の普及及び知的財産の保護と活用を促進するため、今年も「いわて知的財産権セミナー」を開催します。**受講料は無料です。**



お問い合わせ・お申し込み先

(財) いわて産業振興センター 産業支援グループ
担当/山根 TEL 019-631-3822
(地独) 岩手県工業技術センター 企画デザイン部
担当/茨島はらじま TEL 019-635-1115

- * 特許情報活用コース 【対象】初級者 【講師】中嶋孝弘 (岩手県特許情報活用支援アドバイザー)
- * 商標情報活用コース 【日時】未定 【場所】県内各地

- * 中級コース 【対象】経営者・研究開発者・実務者

講座名	内容(予定)	日時・場所	定員
共同研究と共有特許 ～研究開始から権利化後まで～ 講師：弁理士 阿部 伸一	<ul style="list-style-type: none"> ・発明は誰のものか ・共同研究契約締結時の留意点 ・共有特許出願時の留意点 ・共有特許権利化後の留意点 ・共有特許等における最近の判例事例 ・演習 	10月15日(金) 13:30～17:00 岩手県工業技術センター 小ホール	40名
知的財産紛争への対応 ～特許に関するトラブルを防ぐために～ 講師：弁護士・弁理士 村西 大作	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産訴訟の現状 ・知的財産を巡るトラブルはなぜ起きるか ・トラブルの未然防止 ・トラブルへの対応方法 ・演習 	10月22日(金) 13:30～17:00 岩手県工業技術センター 小ホール	40名
商標の有効活用 ～企業・地域ブランド戦略の留意点～ 講師：弁理士 松田 雅章	<ul style="list-style-type: none"> ・商標制度概要 ・商標の権利の及ぶ範囲 ・商標制度の活用状況と活用のポイント ・商標をめぐる最近の判例事例 ・演習 	11月5日(金) 13:30～17:00 岩手県工業技術センター 小ホール	40名

- * 経営者コース 【対象】経営者・創業者・実務者・県・市町村・商工団体・農林水産団体等職員

講座名	内容(予定)	日時・場所	定員
知財の経営戦略への活かし方(続編) 講師：弁理士・技術経営修士 鈴木 正剛	<ul style="list-style-type: none"> ・知財のブランド戦略、ライセンス戦略への活用 ・知財活用の成功例、失敗例 	10月1日(金) 10:30～12:00 岩手県工業技術センター 中ホール	50名

※いわて特許ビジネスマッチングフェアと同時開催

第6回

いわてビジネスプラングランプリ 応募者募集【ご案内】

IWATE
BUSINESS
GRAND

賞金
50万円



（財）いわて産業振興センターでは、新たな事業の創出とその発展を図るため、第6回いわてビジネスプラングランプリを開催します。

当グランプリは、中小企業やベンチャー企業の支援・創業・経営革新などの新事業活動を促進するため、新しい独自のビジネスプランを募集いたします。新規・独自性、市場性、社会貢献度等を評価し審査の結果、優秀と認められるビジネスプランを発表された方に部門ごとにグランプリとして50万円を助成し、ビジネスプラン実現に向けバックアップします。

なお、高校生部門については30万円の教材を贈呈します。

昨年新設された「高校生部門」においては、岩手県宮古水産高等学校様の『利用度の低い海藻の「すじめ」を使い、資源の有効利用及び水産業活性化に繋がる製品開発と地元企業からの商品化を目指す事業』が評価され、グランプリを受賞されました。

是非、皆様も「いわてビジネスプラングランプリ受賞」を目指してみませんか。奮ってのご応募、お待ちしております。

募集期間

平成22年7月1日(木)～9月3日(金)

【スタートアップ部門】

岩手県内で創業・起業する方（6か月以内に創業・起業予定の方）又は創業から3年未満の方で新技術やビジネスアイデアにより事業展開を図っている方。

【イノベーション部門】

岩手県内で創業後3年以上を経過しており、かつ経営革新に取り組んで、概ね3～4年以内の企業であり、新商品開発や新サービス開発等の新事業展開により経営革新を図っている方。

【高校生部門】

岩手県内の高等学校・高等専門学校であり、地域活性化のビジネスアイデアを有している教育機関。申込み単位は学校単位。1校につき1グループのエントリー可。

応募・お問合せ

（財）いわて産業振興センター 産業支援グループ
担当/山根

〒020-0852 盛岡市飯岡新田3-35-2

TEL 019-631-3823

URL <http://www.joho-iwate.or.jp>

協賛企業（五十音順）



イオンスーパーセンター株式会社



株式会社シリウス



JA全農いわて



みちのくコカ・コーラボトリング株式会社



株式会社ワイズマン

岩手県花巻市

花巻機械金属工業団地協同組合

花巻から発信！最先端の機械・金属加工技術

当地区は、花巻市の南東部にあり、名称の通り、機械・金属の加工を行う企業が集積しています。

自然に恵まれたこの地から、日本各地に向けて最先端の製品が生まれています。

★会員企業 株式会社協和製作所、株式会社福伸製作所、川辺産業株式会社、株式会社アイオー精密、株式会社共立精工、株式会社新川崎製作所、株式会社今弘商店、株式会社本興製工所、株式会社メタルプレート、株式会社菊池製作所、有限会社オーピーエス、三笠商事株式会社



会社情報

代表者名	理事長 川辺助之	住所	〒025-0015 花巻市東十二丁目 第19地割10番地8
設立	昭和55年	TEL	0198-22-2005
会社数	12社	FAX	0198-23-3899

岩手県花巻市

株式会社ヒラガ

金属装飾から半導体製造装置関連製品まで！

当社は金属装飾加工に取り組んでまいりました。構築物分野では、ステンレス・アルミ等の建築物や広告塔(モニュメント、看板)、金属パネル、キャッシュボックスなど多岐にわたる分野の製品を設計、施工しています。

現在では半導体製造装置分野も手がけており、大型製品まで加工可能です。Tig溶接のほかレーザー溶接も得意とし、ヒズミ取りにも自信があります。

金属加工全般のことなら、確かな技術の当社におまかせ下さい。



会社情報

代表者名	代表取締役 平賀武	従業員数	36名
事業内容	ステンレス・フッ素鋼板・アルミ加工、建築金物・建築板金・手摺・カンバン等、建築鉄骨	住所	〒025-0323 花巻市梶の目7地割3番地1
設立	昭和43年	TEL	0198-24-1713
資本金	1000万円	FAX	0198-24-3629
		URL	http://www.khrg.jp

岩手県山田町

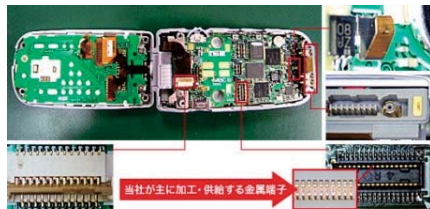
和田工業株式会社 東北工場

最先端のエレクトロニクスデバイスを追い求めて…

当社は横浜市に本拠を置き、山田町を生産拠点としております。

産業用・民生用の機器類に搭載されるコネクタ端子を生産しております。さまざまな製品に、当社が作り出したコネクタが、部品として組み込まれています。

自動車用から、オーディオ、携帯電話、産



業機械用に至るまで、広範な分野で、高精度のOEM生産を受託しています。品質のWADAとして、今後も活躍を続けていきます。

会社情報

代表者名	相馬義久	従業員数	102名
事業内容	精密プレス製品、金型設計・製造、金型部品	住所	〒028-1301 山田町石峠3地割17-4
設立	昭和56年11月	TEL	0193-86-3211
資本金	9500万円	FAX	0193-86-3214
		URL	http://www.wadakogyo.co.jp/

岩手県宮古市

東和食品株式会社

カンタン、便利な「花けずりこんぶ」！

北海道産の最高級昆布「真昆布」の中から、肉厚なものを厳選し、薄くけずった、まったく新しい食品「花けずりこんぶ」。特許(第2506029号)取得済みです。

うまみ成分が引き出されやすく、栄養の消化吸収にも優れています。

さまざまな使い方で、食卓を彩ります。かつお節とミックスした「かつおこんぶ」もありますので、バリエーションはさらに広がります。

当社WEBサイトでもお買い求めいただけます。お試し下さい。



会社情報

代表者名	辻見重勝	従業員数	9名
事業内容	海産物・食品の加工、販売	住所	〒027-0061 宮古市西町一丁目6-14
設立	平成5年4月	TEL	0193-63-5117
資本金	2000万円	FAX	0193-63-5127
		URL	http://hanakonbu.jp/